

新内陸汚水処理場放流水等放射性物質濃度測定結果（平成26年10月）

採取日		放流水		浸出水		脱水汚泥	
		放射性セシウム (¹³⁴ Cs)	放射性セシウム (¹³⁷ Cs)	放射性セシウム (¹³⁴ Cs)	放射性セシウム (¹³⁷ Cs)	放射性セシウム (¹³⁴ Cs)	放射性セシウム (¹³⁷ Cs)
10月7日	測定結果	不検出	不検出	不検出	27.0	不検出	17.4
	検出下限値	<14.7	<12.9	<16.7	<18.7	<14.7	<17.0
10月15日	測定結果	不検出	不検出	—		—	
	検出下限値	<16.1	<14.1	—		—	
10月21日	測定結果	不検出	不検出	不検出	38.6	不検出	22.9
	検出下限値	<16.7	<15.2	<19.5	<17.8	<13.5	<13.7
10月28日	測定結果	不検出	不検出	—		—	
	検出下限値	<18.4	<16.2	—		—	

※測定方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法（文部科学省放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメリー」（平成4年8月）に準拠）

※「不検出」とは、本分析における放射性物質濃度の検出下限値（現在の分析法で正確に測定できる最小値）を超えないことを意味する。

※単位 放流水・浸出水：Bq/L、脱水汚泥：Bq/kg

※処分場内の浸出水（埋立場内の浄化前汚水）から、セシウムが検出されておりますが、ゼオライトを汚水処理施設に投入することにより、安全にセシウムを除去しております。